

「ふくしまからはじめよう。『食』と『ふるさと』新生運動」 会津地方かわら版

会津地方推進本部(福島県会津農林事務所)

平成29年5月1日(月)発行

目次

- 1 会津地方推進本部長のあいさつ
- 2 頑張る農林漁業者の取組紹介
- 3 会津農林事務所からのお知らせ
- 4 今後の行事(イベント)等



「ふくしまからはじめよう。『食』と『ふるさと』 新生運動」会津地方かわら版について

会津地方推進本部では、新生ふくしまの『食』と『ふるさと』の実現に向け、農林業者、県民、関係機関・団体が一体となり、様々な運動を展開しています。会津地方の農林業者の取組や、各部・所の取組、各種研修・イベント等の情報を発信するため、会津地方かわら版を発行しています。

会津地方推進本部長(会津農林事務所長)のあいさつ



福島県会津農林事務所
所長 野内 芳彦

本年4月1日より、会津地方推進本部長(福島県会津農林事務所長)に就任いたしました野内芳彦です。よろしくお願い申し上げます。

皆様には、日ごろより会津地方の農林業の振興と地域社会の発展に多大な御尽力をいただき、厚く御礼申し上げます。

さて、私は、5年前の平成24年度に、会津農林事務所の企画部長として勤務していました。その当時の会津地方は東日本大震災直後であったことから、原子力災害の風評からのいち早い脱却を目指して、「米の全量全袋検査」を含む「農林水産物の放射性物質モニタリング検査」をはじめ、安全・安心を伝える風評対策に会津一丸となって取り組んでいました。

その後もそれらの取組みが継続して行われたことや新たな対策により、本県農産物の価格は、回復傾向にあるものの震災以前の水準まで回復しておらず、復興はいまだ途上にあります。

このような中、自然豊かな土地に恵まれ、豊富な農産物が生産される当会津地方は、会津産コシヒカリが日本穀物検定協会食味ランキングで4年連続の特Aを取得するなど、品質面を含めて、本県の農林水産業のトップランナーであります。

そのため、福島県全体の復興を牽引すべく、「福島復興は会津から」を合い言葉に、さらなる米の品質管理はもとより、園芸農産物の振興や地域産業6次化の推進による会津ブランドの向上に「会津の誇り」をもって取組み、発信していかねばならないと考えております。

特に今年8月に、JA 会津よつば・17市町村合同トップセールスを東京で開催することが計画されており、オール会津として一丸となって取り組む所存ですので、皆様方の一層の御協力と御支援をお願い申し上げます。

頑張る農林漁業者の取組紹介

「そばの里山都」のPRに貢献

福島県立耶麻農業高等学校 産業技術科 「グリーンメイキング部」の皆さん（喜多方市）

「そばどころ山都」の耶麻農業高等学校では、30年以上前から農業科の生徒を対象にそば打ち体験を行ってきました。現在は、産業技術科の生徒を対象に、会津山都そば協会から特別非常勤講師を招いて、年間16時間のそば打ち体験授業を実施しています。

また、「グリーンメイキング部」という部活動があり、9名の生徒が週2回、そば打ちの腕を磨いています。（28年度当時）

主な活動として、昨年度は「山都新そばまつり」や「日本橋ふくしま館MIDETTE」へ出店し、そば打ちの実演販売を行いながら「そばの里山都」のPRを行いました。どのイベントでも高校生のそば打ち実演は大変好評で、多くのお客さんが足を運んでくれました。

部員は、平成28年3月に開催された素人そば打ち段位認定に挑戦し、2段位に3人、初段位に5名が認定されるなど、高いレベルのそば打ち技術を持っており、毎年8月に開催される「全国高校生そば打ち選手権」には、これまで4回出場した実績があります。

さらに、平成21年に「会津のかおり」の種子を入手したことをきっかけに、現在4haのほ場でそば栽培も行っています。



耶麻農高生による
高校生手打ちそばチャレンジ店
(高校生レストラン)



日本橋ふくしま館へ出店

○ 今後の意気込み

収穫したそばは、製粉し授業で活用するほか、インターネット販売するとともに、入札を実施して業者へ販売を行っています。

担当教諭の星さんは「今後とも山都地域と連携したそば打ちを続け、多くのイベントへの出店を通じて生徒の経験値を高めるとともに、山都そばのPRをしていきたい。また、卒業後も地域のそばまつり等のイベントに参加するなど、そば打ちを通して地域活動に貢献してもらいたい。」と語っていました。

○ 活動状況等

県立耶麻農業高等学校

グリーンメイキング部（担当教諭 星 久一郎 さん）

【活動内容】

「そば打ち実演販売」「『そばの里山都』のPR」「各種そばイベント出展」「地域活動参加」

そば「会津のかおり」栽培 H28年度：4ha（収穫量 2,500kg）

<http://www.yama-ah.fks.ed.jp/>





会津農林事務所からのお知らせ

○ 平成29年度福島県会津地方防霜対策本部を設置しました



会津地方防霜対策本部設置

会津農林事務所は、4月3日から5月31日までの58日間、晩霜による農作物の凍霜害を未然に防ぎ、農業経営の安定を図るため、福島県会津地方防霜対策本部を設置しています。

4月11日(火)には会津地方農業災害対策担当者会議を開催し、今年度の防霜体制や農業災害関係事務、農作物の気象災害防止対策技術等について、関係機関・団体と情報共有を行い、農業災害の未然防止に向けて万全の体制を確認しました。

【農業振興普及部】



○ 山火事防止パレードを実施しました

4月17日、19日、26日の3日間、会津地方山火事防止地区連絡協議会主催による「山火事防止パレード」を管内一円で行いました。

このパレードは、雪解け後の山火事が最も発生しやすいこの時期に、山火事の予防を目的として毎年実施しているものです。

平成29年全国山火事予防運動統一標語「火の用心 森から聞こえる ありがとう」を合い言葉に、消防車両などによる広報パレードや道の駅等におけるチラシの配布活動を通じ、山火事予防のPRを行いました。

林野火災のほとんどは不注意によって発生しています。かけがえのない貴重な森林を守るため、火の取り扱いには十分注意しましょう。



(道の駅でのチラシ配布)



(パレードの様子)



【森林林業部】

○ 三ノ倉高原で菜の花畑を楽しみましょう



喜多方市熱塩加納町三ノ倉高原において、5月18日（木）から6月4日（日）まで「菜の花フェスタin三ノ倉高原花畑」が開催されます。

会津盆地を一望できる高原8.35ha東京ドーム約1.8個分に350万本の菜の花畑が広がります。

5月20日（土）と21日（日）の19:00～20:00（雨天中止）にはライトアップされるほか、週末には各種イベントやモデル撮影会等も予定されています。

さらに、開催期間中には「山小屋くらら」にて地元の農産物や加工品等の販売が行われています。雄大な景観を楽しみながら地元の新鮮でおいしい農産物等をお求めください。

なお、三ノ倉高原花畑では、菜の花に続いてヒマワリ、コスモスの花畑を楽しむことができますのでお楽しみに！

【喜多方農業普及所】



三ノ倉高原 咲き誇る菜の花

○ 経営体育成基盤整備事業 「槻ノ木地区」起工式



平成27年度に国庫補助事業として採択を受けた経営体育成基盤整備事業「槻ノ木地区」の起工式が、平成29年4月13日、会津若松市河東町倉橋字槻木地内において、地元関係者や会津若松市長、会津農林事務所長、工事関係者など約40名が参加して執り行われました。



この事業は、用水の安定供給や営農の労力低減を図るため、約40ha のほ場の大区画化に合わせて、用排水路及び農道等の整備を行うもので、事業実施により、経営規模拡大による低コスト農業や、担い手への利用集積を図ります。

【農村整備部】



今後の行事(イベント)

○「おいしい ふくしま いただきます！」キャンペーン

県産農林水産物の消費拡大と地産地消の推進を目的にキャンペーンを実施します。たくさんの方のご来場をお待ちしています。

日 時： 6月10日(土) 11:00～ 試食がなくなり次第終了

場 所： 道の駅あいづ 湯川・会津坂下 人のひろば
湯川村大字佐野目字五丁ノ目78-1

内 容： アスパラガス料理の試食(先着200名様)
アンケート回答者への6次化商品等プレゼント
(先着200名様)



| 2017年6月 | | | | | | |
|---------|----|----|----|----|----|----|
| 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
| | | | | 1 | 2 | 3 |
| 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 |
| 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 |
| 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 |
| 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | |

○ 平成29年度あいづ“まるごと”ネット運営会議及び第1回交流会 開催

あいづ“まるごと”ネットでは、会津・南会津地方の地域産業6次化をより一層推進していくため、今年度第1回目の交流会を開催します。

日 時： 6月19日(月) 11:00～15:30

場 所： 道の駅あいづ 湯川・会津坂下 「会議室1・2」
湯川村大字佐野目字五丁ノ目78-1

対 象 者： あいづ“まるごと”ネット会員、6次産業化や農商工連携に関心を持つ県内の
農林漁業者企業、団体、行政機関等
(公財)福島県観光物産交流協会 観光物産館 副館長 櫻田武氏による講演
株式会社山際食彩工房 山際博美シェフによる加工機器を使用した6次化商品製作実演

事務局では、「ふくしまから はじめよう。『食』と『ふるさと』新生運動」会津地方かわら版に掲載する情報を募集しております。掲載を希望する情報がありましたら、下記の【ご意見・お問い合わせ】の連絡先までご連絡ください。

○掲載内容

- ・「ふくしまから はじめよう。『食』と『ふるさと』新生運動」で展開している4つの運動(「食の安全・安心運動」、「生産再生運動」、「風評払拭・消費拡大運動」、「情報発信運動」)の取組について
- ・復旧・復興に関するトピックス、イベント情報、旬の話題、オススメ情報、その他広くお知らせしたい情報

【ご意見・お問い合わせ】

会津地方推進本部事務局
(福島県会津農林事務所企画部地域農林企画課内)
〒965-8501
福島県会津若松市追手町7番5号(会津若松合同庁舎2階)
TEL (0242)29-5369 FAX (0242)29-5389
E-mail: kikaku.af04@pref.fukushima.lg.jp

